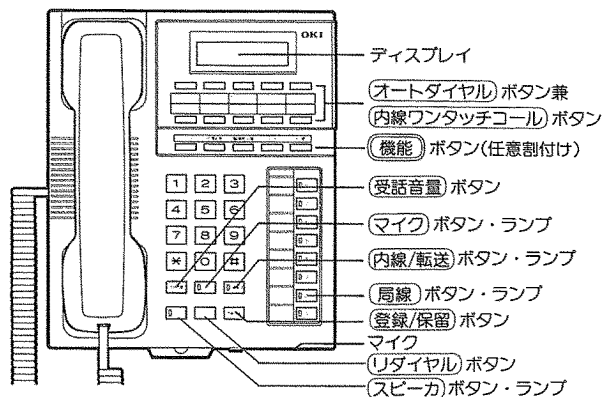


オキビジネスホン[®] 操作早見表



(詳細については、使用説明書をご覧ください。)



8局線ディスプレイ付電話機

■各記号の意味

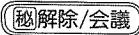
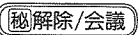
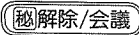
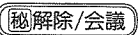
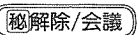
- 機能ボタン(任意割付け)を押す
- 機能ボタン(固定)を押す
- ダイヤルボタンを操作する
- 受話器をあげる
- 受話器をおろす
- ① データ設定が必要

区分	機能	操作方法	備考
局線発信	普通の発信	→ (局線) → 相手番号	* (局線) のかわりに ① または ② をダイヤルすると指定の空局線を自動的につかみます。
	オートダイヤル登録	→ (登録/保留) → オートダイヤル → 番号種別 → 相手番号 → (登録/保留) 連続登録の場合	番号種別 局線: 0 PBX 内線: 2 PBX 専用線: 2
	オートダイヤル発信	(オートダイヤル)	
	固定短縮ダイヤル登録	→ (登録/保留) → (短縮) → 短縮番号(00~99) → 番号種別 → 相手番号 → (登録/保留) 連続登録の場合	番号種別 局線: 0 PBX 内線: 2 PBX 専用線: 2
	固定短縮ダイヤル発信	(短縮) → 短縮番号(00~99)	
	普通のリダイヤル	(リダイヤル)	
信(外への電話)	クイックリダイヤル	相手話中 → * (リダイヤル) → 相手応答 → 通話	* (リダイヤル) を押すごとに再発信します。
	オートリピート	相手話中 → (リピート) → (スピーカ) → 相手応答後に信号音 「ピー」が鳴る → 鳴らない → (リピート)	
	メモダイヤル登録	局線通話中 → (メモ) → メモしたい相手番号 → (登録/保留)	
	メモダイヤル発信	→ (局線) → (メモ)	
オンフックダイヤル		(局線)、(オートダイヤル)、(短縮)、0、(リダイヤル) の各ボタンを使つての発信は、受話器をおいたままできます。	

* NCC(新電電)経由の市外発信は、アクセス番号なしの通常の市外発信ダイヤル操作で発信することもできます。(データ設定) このとき、ダイヤルの前に(受話音量)ボタンを押すと、NTT回線を使用して発信することもできます。

区分	機 能	操 作 方 法	備 考
局線着信(外からの電話)	普通の応答	 → (局 線)	受話器をおいたままの操作もできます。
	集中着信登録/解除	 → (集中着信) → 	※集中着信応答は受話器をあげるだけでできます。 ①
	局線着信個別応答(DIL)	* DIL着信中 → 	※局線ランプはだいたい色の早い点滅 ①
	夜間DIL登録/解除	 → (留守設定) → 	①
局線保留・転送(外からの電話の保留・転送)	局線保留	保 留 局線通話中 → (登録/保留) → 	
		保留応答 局線保留中 → (局 線)	
	自己保留	保 留 局線保留中 → (自己保留)	
		保留応答 局線保留中 → (局 線)	
	保留転送(口頭転送)	転送者 局線保留中 → (登録/保留) → 口頭で呼出す → 	
		被転送者 局線保留中 → 呼出された人は、(局 線)	
	局線ダイヤル転送	転送者 局線通話中 → (内線/転送) → (転送先内線番号) → 相手呼出し中 → 内線通話 → 	※1 相手呼出し中に受話器をおくと、転送者は抜けられます。 ※2 転送先が未応答または話中の場合、(内線/転送)で元の通話に戻れます。
		被転送者  → 内線通話 → 局線通話	
	局線ワンタッチ転送	転送者 局線通話中 → (内線ワンタッチコール) → 内線通話 → 	転送先が未応答または話中の場合、(内線/転送)で元の通話に戻れます。
	転送電話	登 録  → (転送電話) → (局 線) → 転送電話局線モニタ → (登録/保留) → 	※(局 線) 押下を省略することにより転送電話設定の局線を全て登録できます。 転送先の登録、解除は主装置添付の使用説明書を参照してください。 ディスプレイ付電話機 ①
		解 除  → (転送電話) → 	
	トランクートランク接続	局線通話中 → (内線/転送) → (局 線) → (転送先相手番号) → (転送電話) → 	①

区分	機 能	操 作 方 法	備 考
局線共通	DP局線でもPB信号が送れます。(PBエンドツーエンド通信)	①発信  → 局 線 → 相手番号 → PB通信 →ダイヤル→  ②着信  → 局 線 → PB通信 →ダイヤル→ 	PB通信を押した後は、PB信号が送出されず。
	フ ッ キ ン グ	(使用中の) 局線通話中→ 局 線	キャッチホンサービスを受けるときやPBXの内線として使用するとき。 ①
	受 話 音 量 切 替	局線通話中→ 受話音量 → 高音量 → 受話音量 → 通常音量	会議通話中、内線通話中は切替えられません。
内線	内線呼出し	トーン呼出し  → 相手先内線番号	
		音声呼出し  → 相手先内線番号 → ※	※を押すたびにトーンと音声に切替えられます。
	内 線 応 答	内線着信中→ 	
	内線ワンタッチコール	登 録  → 登録/保留 → 内線ワンタッチコール → 1(番号種別) → 相手先内線番号 → 連続登録の場合 → 登録/保留 → 	内線ワンタッチコールは(内線)ボタンには登録できません。
		発 信  → 内線ワンタッチコール	
	内 線 代 理 応 答	 → 代理応答	受話器を置いたままでも応答できます。
	ス ピ ー カ 受 話	受話器をあげたまま→ (スピーカ) →  → スピーカ受話	スピーカより相手の声は聞こえますがお話はできません。
	内線ハンズフリー応答	内線音声呼出し着信中→ (マイク)	(マイク)ボタンがすでに押してあれば不要(ランプ点灯時)。ディスプレイ付電話機。
	グループ 一斉呼出し	グループ呼出し  → ※ → グループ番号(1~4)	①
		一斉呼出し  → ※ → 0	
共通	応 答	呼出し中→  → # → 0	
	放 送 設 備 での呼出し	呼 出 し  → ※ → 9 → 構内呼出し	①
		応 答 構内呼出し中→  → # → 9	
	内 線 ダイヤル転送	転 送 者 内線通話中→ 内線/転送 → 相手先内線番号 → 内線通話 → 	
		被転送者  → 内線通話 → 転送完了	
	内 線 ワンタッチ転送	転 送 者 内線通話中→ 内線ワンタッチコール → 内線通話 → 	
	不 在 設 定	登 録  → 不在設定 → * 不在種別番号(1~6) → 登録/保留 →  *不在種別番号が4~6の場合は行先、時間、日付を続けてダイヤルしてください。	不在種別番号 1. カイキチュフ 2. ガイシユツ 3. ヤスミ 4. ユキサキ → ×××× 5. ××ジマデフサイ 6. ××ニチマデフサイ ディスプレイ付電話機
		解 除  → 不在設定 → 	

区分	機 能		操 作 方 法	備 考
局 線 ・ 内 線 共 通	秘 話 解 除	解 除 者	局線通話中→  →三者通話→  →秘話に戻る	秘話解除状態では局線ランプは赤色の違い点滅。 秘話解除者はだいたい色の違い点滅。
		通 話 参 加 者	 →局線→  →三者通話→  →秘話に戻る	
	割込み通話	割込者	 →割込み先内線番号→話中音→ 	①
		被割込者	通話中→  →三者通話	
	交互打合せ通話 (チェンジオーバー)		通話中→内線/転送→第三者番号→第三者との通話→内線/転送→元の通話→内線/転送	
会 議 通 話	内 線 追 加	内 線 追 加	通話中→内線/転送→会議参加者内線番号→内線通話→ 	会議召集者が受話器をおろすと、通話はすべて切れます。 (四者まで可能です。)
		局 線 追 加	通話中→内線/転送→局線→会議参加者局線番号→局線通話→  →三者通話	
そ の 他	機 能 ボ タ ン の 任 意 割 付 け		 →登録/保留→#→機能ボタン→旧機能名表示→*機能番号→新機能名表示→登録/保留→ 	※機能番号 01ストリート：08集中着信 02メロディ：09転送電話 03短 縮：10自己保留 04代理転送：11不在設定 05留守待：12F日通信 06ドアホン：13テレメッセージ 07留守設定：14パスワード
	テレメッセージ	登 録	 →テレメッセージ→パターン番号→登録/保留→ 	パターン番号：0～9 ①
		発 信	 →局線→指定電話番号(→呼出し番号)→テレメッセージ→ 	※テレメッセージ子機の 呼出し方法は、契約会 社により異なります。 ①
* ドア ホ ン	ドアホン着信応答		ドアホン着信中→ 	①
	ドアホン呼出し		 →ドアホン→ドアホン番号(1～4) 注	注 824, 1648：1～4 308, 512：1～2 ①
	ドアホンモニタ		ドアホン→ドアホン番号(1～4) 注	

※ハードオプション必要